



あおばファイナンシャルプランナーズ 代表

倉田春彦のFP通信

秋のご挨拶

「堅調、順調の先に」

for Executives

事業活動が堅調に推移していても、また、生活や仕事
が順調であっても、その光景が突如一変してしまうことが
あるということが、新型コロナウイルス感染症や度重なる
災害などを経て、広く社会で共有されつつあります。まさ
に、予測困難なVUCA (Volatility (変動性)、Uncertainty (不確
実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性)の略)時代の到
来といわれる所以です。

振り返ると、東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)以降
に限っても、西日本豪雨(平成30年7月豪雨)、令和元年東
日本台風(災害救助法適用自治体が東日本大震災を超え過去
最大の適用となった)、北海道胆振東部地震(平成30年)をは
じめ、日本は数多の大規模自然災害に見舞われました。

私たちの生活や事業活動を急変させるのは、もちろん
自然災害だけではありません。新型コロナウイルス感染
症や〇〇ショックの類、海外発のテロやクーデター、各国
政府の体制変更や方針変更、さらには不祥事なども、事
業活動の停止やサプライチェーンの停滞、価格高騰、収
入減少や事業縮小、失業、倒産などのリスクとなって私
たちに襲いかかります。

細かく見れば、そのひとつひとつは頻繁に起こること
ではないかもしれませんが、近年は、毎年どこかで何が
起きている印象です。何が起こるか分からない予測困難
なVUCA時代は、「何かは分からないが、何かが起こる」
ことを想定内として、それに対しできるだけ備えなければ
ならない時代だといえそうです。

「VUCA時代の備え」

直接または間接に、自らに大きな影響が及ぶ事態に
直面する可能性は、それほど高くはないかもしれませんが。
しかし、万が一自分の身に降りかかれば、その影響は甚
大なものになりかねません。

新型コロナウイルス感染症による影響は連日報じられ

ている通りですし、過去の主な風水災害等による影響を
各種損害保険の支払保険金でみると「平成30年台風21
号」が1兆円超、「平成3年台風19号」が5千億円超と、そ
の被害の大きさが見て取れます。(出典:2020年版 中小企
業白書小規模企業白書 中小企業庁編 p.I-55)但し、この金額
はあくまで支払われた保険金の額であり、実際の被害は
これより大きいことに留意する必要があります。

一方、こうしたリスクへの備えは、個人法人を問わず、
また法人はその規模にかかわらず十分には進んでいな
いのが実情だといわれます。

今般の感染禍において、政府系金融機関や商工団体
などに設置された「新型コロナウイルスに関する経営相
談窓口」に寄せられている相談は、ほぼ全てが資金繰り
関連(上掲書pp.I-56,57)とのことですが、万一のときに資金
面の備えがあると物心両面で大きな支えとなります。

先々の万が一に際して、その影響を最小限にとどめ、
さらに、事態が好転し光明が見えてくるまでを乗り越える
ための資金の備えは、ファイナンシャルプランニングの大
切な使命のひとつです。一緒にVUCA時代を生き抜く
手立てを考えましょう。



フリーコールまたはQRコードをスキャンの上、HPのフォームよりお気軽にお問い合わせください。

あおばファイナンシャルプランナーズ 0120-922-114

受付時間/平日9:00~18:00



ステイホームをきっかけに、「家食が増え、飽きないような料理にとひと工夫するようになった」とか「家族に好評、あるいは、在宅勤務の合間に手早く作っているうちに我が家の定番メニューになった」そんな声を耳にします。

世の中の定番料理には、もとは家庭料理だったものが少なくありませんから、このステイホーム中に料理の腕が磨かれ、世界の何億、何十億ある家庭のどこかで将来の定番料理が産声をあげていても不思議はありませんね。

ネットでは「〇〇風サラダ」や「〇〇流煮込み」など自分の名前などをつけて自作料理を発信している方を見かけますが、もし評判となれば、レシピとともにその名は後世に残るかもしれません。なぜなら、皆さまよくご存じの意外な料理も実は人名に由来(エポニム)しているのです。

「エッグベネディクト」

最近人気の「エッグベネディクト」は、諸説ありますがいずれもベネディクトさん(各説のベネディクトさんは別人)に由来します。「コブサラダ」の名はハリウッドの経営者コブさん、「シーザーサラダ」はメキシコの料理人シーザーさんに、それぞれ由来するそうです。

「タルトタタン」は、フランスでホテルを営んでいたタタン姉妹の名前に由来します。リンゴのタルトを作ろうとした姉妹が生地を敷くのを忘れたといううっかりミスがフランスの伝統菓子の発祥だというのですから面白いですね。

「カルパッチョとシャリアピン」

薄切り牛肉にチーズやソースをかけた「カルパッチョ」はイタリアの画家の名前に由来し、その画家が好物だっ

たという説や牛肉の赤が同氏の絵の色を思わせたからという説などが伝えられています。

「シャリアピン・ステーキ」が日本生まれなのは意外と知られていないかもしれませんが、歯の具合が悪かったロシア出身のオペラ歌手シャリアピンの「柔らかいステーキを」との要望に応え、帝国ホテルの料理長によって考案されました。

「ピッツァ・マルゲリータ」は、色の取り合わせが国旗と同じだからといって好んだイタリア王妃の名前に由来するそうです。

その名が長く残っているは、その料理が多くの人たちに親しまれた証です。家族など身近で好評なら、きっとほかの人も気に入ることでしょう。心当たりのある方、腕に覚えのある方は、自作の料理をネットなどで発信したら、やがて広く親しまれる定番料理になるかもしれません。



こんな時はご連絡ください

適切なサービスや情報を提供し、皆さまをお守りするために、次のようなときは私にご連絡ください。

- 各種手続きや保障内容の見直しなどの相談や問い合わせ
 - 契約内容・保障内容の確認・見直し
 - 老後資金や相続に関する相談
 - 医療費や介護費用の心配
 - 保険金や給付金の請求について
 - 入退院や手術の予定
 - 災害や事故などに遭遇されたとき

- 身近な方のご結婚・ご出産・入進学
- 転居・転職・起業の予定
- 事業拡大や事業承継の計画(法人様)
- 福利厚生制度・役員の保障の相談(法人様)
- 紹介して欲しい人・提供して欲しい情報がある

● その他

疑問や不安に感じていること、近況なども気軽にお聞かせいただければ幸いです。また、私がお役に立てそうな方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。

あおばファイナンシャルプランナーズ

Haruhiko Kurata
倉田 春彦

info@aobafp.jp

(事務局)

〒227-0062

横浜市青葉区奈良4-1-1-F608

フリーダイヤル 0120-922-114 (平日9:00 - 18:00)

aoba fp
financial and life consulting

